

## 第2回シンポジウム

**ウクライナ戦争を一日でも早くとめるために**

**【再論】**

**憂慮する歴史研究者があらためて訴える**

2022年4月29日（祭日） 14：00－17：00

**主催：憂慮する日本の歴史家の会**

ウクライナ戦争は決定的な節目にさしかかっています。ここで停戦に向かうのか、新しい戦争の本格的開始となるのか、それはこの戦争を見守っている世界の人々がどのように考え、声を発するかにかかっています。わたしたちの話聞いて下さい。

報告と司会 藤本和貴夫（大阪大学名誉教授）

## 1 ウクライナ戦争の現段階、停戦協議の到達点と展望

伊東孝之（早稲田大学名誉教授）

松里公孝（東京大学教授）

伊勢崎賢治（東京外国語大学教授）

## 2 米国の新しい戦争のはじまりか、日本の立場は

羽場久美子（青山学院大学名誉教授）

和田春樹（東京大学名誉教授）

富田武（成蹊大学名誉教授）

# 会のこれまでの主な活動

- 3月15日 第1回シンポジウム開催。「ウクライナ戦争を一日でも早くとめるために」(ZOOM会議)
- 3月16日 外務省訪問
- 3月22日 「憂慮する日本の歴史家の会」ホームページたちあげ。  
<https://peace-between.jimdosite.com/>  
声明(日本語・英語・ロシア語・フランス語・スペイン語・中国語)、賛同署名、賛同者コメント、面談報告。
- 3月24日 ミハイル・ガルージン駐日ロシア大使と面会し声明を手渡す。  
記者会見。

# 会のこれまでの主な活動

- 4月18日 サンジェイ・クマール・ヴェルマ駐日インド大使と面会。
- 4月29日 第2回シンポジウム開催。「ウクライナ戦争を一日でも早くとめるために」【再論】(ZOOM会議)

## ミハイル・ガルージン駐日ロシア大使と会見





# サンジェイ・クマール・ヴァルマ駐日インド大使と会見



# **「3国にウクライナ戦争の停戦仲裁を求める」 声明の賛同署名**

**2022年4月27日 20:00現在**

**賛同署名：1459名**

**コメント：699件**